


第74回 庄川観光祭 花火と夜高行燈が共演

主催者	庄川観光祭実行委員会
開催日時・期間	令和8年6月6日（土）・7日（日）
場所	庄川地区一円
行事または事業の概要	<p>清流を七色に染め、県内の花火シーズントップを切って行われる「庄川峡花火大会」、各町内会から練り出す勇壮な大中小の「夜高行燈街練り」から迫力ある「夜高行燈合わせ」が行われ、庄川地区一円がお祭り一色となります。</p> <p>★当日の開催内容や交通規制等については、別添の「花火大会チラシ」もしくは砺波市公式観光サイト「となたび」HPをご確認ください。</p> <p>⇒「となたび」HPは下記のQRコードからご確認ください。</p> 
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ヤマメ放流つかみ取りの参加料は、一律500円／人です。（今年から小学生未満は保護者の同伴が必要です） ・大行燈9基、中行燈10基、小行燈1基が参加します。 ・打ち上げ花火数は1,500発（R7も1,500発）です。メッセージ花火10件の打上げもあります（音声によるメッセージ読み上げ）。 ・6月6日（土）開催予定の庄川峡花火大会について、中止・延期の決定は6月6日（土）当日正午頃です。 ⇒中止・延期に関する情報は、砺波市公式観光サイト「となたび」HPに掲載いたします。
問合せ先	<p>庄川峡花火大会：庄川町商工会（TEL0763-82-1155）</p> <p>夜高行燈関係、御神燈点燈式：（TEL090-1310-6745）</p> <p>その他行事：砺波市商工観光課（TEL0763-33-1397）</p>

庄川の夜高祭の由来

田祭りは、ヤスゴト(休む事)と書いて、各村で田植え終了の祝う行事である。この日、子どもや青年たちが夜高行燈(よたかあんどん)をつくって集落を巡り、五穀豊穡・豊年万作を祈念したのが、由来である。砺波地方では、夜高行燈がいつごろから普及し盛んに行われるようになったか明らかではないが、昭和27年6月1日、生活習慣や歴史を同じくする東山見村、青島村、榎神村、種田村の四ヶ村が合併し、庄川町を誕生させ、その町制施行一周年を記念して、昭和28年6月9、10日の両日に渡り庄川町観光祭を開催し、花火大会と同様に夜の観光行事として夜高行燈の練り回し、コンクールが行われ更に盛んになった。



6月7日

砺波市庄川支所付近
(庄川生涯学習センター前から庄川支所横)

- ◆ 種田地区とつべ行燈行進 PM7:30頃～
- ◆ 子ども行燈手締め式 PM8:15頃～庄川支所前交差点
- ◆ 大行燈“あわせ” PM8:30頃～
- ◆ 大行燈手締め式 PM11:00頃～庄川支所前駐車場

**手締め式
会場6/7**

6月6日

砺波市庄川支所付近

- ◆ 夜高行燈コンクール 小・中行燈PM7:00頃～ 大行燈PM:8:45頃～ (庄川生涯学習センター前)
- ◆ 大行燈“あわせ”コンクール終了後 (庄川生涯学習センター前から庄川支所横)

コンクール
スタート地点

コンクール順番

1. 東部松安会
2. 庄新会
3. 中之島
4. 南部野
5. 中路
6. 西部西友会
7. 金屋清流会
8. 京坂
9. 下村

参加行燈団体

- ◆ 金屋清流会
- ◆ 京坂若連中
- ◆ 南部野若連中
- ◆ 庄新会
- ◆ 中之島若連中
- ◆ 東部松安会
- ◆ 中路クラブ
- ◆ 西部西友会
- ◆ 下村
- ◆ 示野
- ◆ サンパチ会
- ◆ 舟屋会
- ◆ 種田地区児童・母親クラブ

駐車場のご案内

※各会場には駐車場が用意されています。ご来場の際は、お近くの駐車場をご利用ください。

庄新会

昔から観光祭二日間、庄川の男達がヨイヤサ、ヨイヤサの掛け声で庄川の夜の街を練り回ります。それは、今も変わらない。

執許 橋本 朋見

清流会

今年も進化し続けた金屋清流会の大行燈を目にきてください。

執許 倉田 城宏

南部野

庄川夜空を照らす白と牡丹咲き乱れる南部野をご覧ください。

執許 島田 聡太

京坂

毎年進化し細部までこだわりぬいた豪華絢爛な京坂夜高を是非ご覧ください。

執許 米道 大佑

下村

インスタを見てください

執許 山本 渉

松栄会

庄川観光祭が大好きです。今年も東部松栄会に期待してください。

執許 齊藤 豪

中路

進化を遂げた風流、細部までこだわった中路の行燈をご覧ください。

執許 沖田 衛

西友会

昇り脚男社に心一つに灯した西部の大行燈をご覧ください。

執許 端谷 俊吾

中之島

歴史と伝統を受け継ぐ紅い中之島の夜高が今年の祭りを盛り上げます。

執許 斎藤 正樹

夜高グッズ販売中!

販売場所 ●庄川記念公園

ハッピーストラップ ハッピーコースター

庄川夜高若連中

夜高の情報はココを検索!

庄川の夜高の見どころ

富山県では、一番早い時期の花火大会の中で、武者絵や宝船などの縁起物が描かれた子どもの小・中行燈、大人の大人行燈が練り回される。花火と行燈の光を同時に楽しめるのは、庄川だけ。初日のコンクールが終わった後、「あわせ」と呼ばれる大行燈どうしのぶつかり合いが二日間行われ、最後に庄川支所前で大行燈と若衆が集結し行われる「手締め式」は、圧巻の光景である。

マメ知識

さいきよ **裁許とは?**

行燈を統括する責任者です。そのリーダーが「総裁許」である。